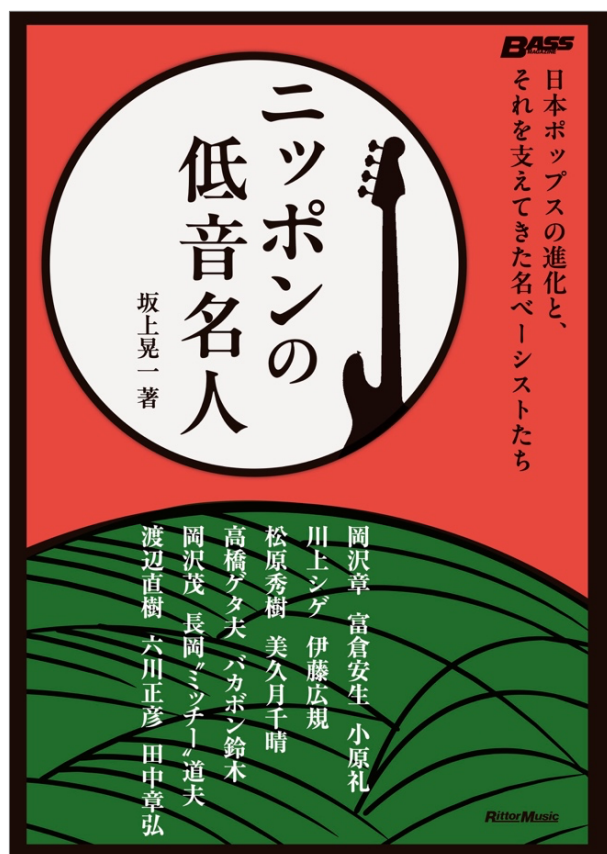


各 位

2025 年 6 月 17 日
株式会社リットーミュージック

ニッポンの名曲を低音で支えた、手練れのベーシストたちをフィーチャー。
『ベース・マガジン』の人気連載が、大ボリュームで書籍化！



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『ニッポンの低音名人 日本ポップスの進化と、それを支えてきた名ベーシストたち』を、2025 年 6 月 17 日に発売します。

『ベース・マガジン』誌上で 2018 年から 2021 年の間に掲載されていた連載企画、『ニッポンの低音名人』。昭和～平成の名曲に参加したスタジオ・ベーシストたちに焦点を当て、これまでの活動を自身の言葉をもとに紹介していく人気連載に大幅な加筆修正を加えて、1 冊の書籍となりました。

本書で登場しているのは、書名のとおり「低音名人」と呼ぶに相応しい、名曲の数々を支えた手練れのベーシスト 14 人。彼らがどのような経験を経て名人になっていったのかが、自身の言葉で語られていきます。

書籍化にあたり、写真も大幅にサイズアップ。また、紹介している低音名人と音楽を作ってきた、アーティストやミュージシャンといった関係者からの「証言」という形での言葉も必読です。700 ページを超える大ボリュームの本書からは、ベーシストという視点から見た「ニッポンの音楽史」を、堪能できるはずです。

岡沢章

あらゆるジャンルからお呼びがかかる、
最高品質のリズム&センス



撮影：佐藤雅樹

01
Akira Okazawa

8

「振るわないリズムとは？ それは誰かが好きであっても機能的にしない、岩のようなリズム。それでいながらフレージングはしなやかで、ビートはパワフルで、グルーブは止まらない。一緒にプレイすればするほど惚れ込んでしまう。そんなベ이스リストがこのページの主人公、岡沢章だ。」

ビートルズにハマった、生粋の都会っ子

岡沢章は1951年、銀座に生まれ、小学生代に随分早くからビートルズの音にハマり、父はジャズ・ギタリストとして、弟はキーンと叫ぶような声で、母は洋装の音楽文化が共存する当時としては珍しい家だった。

『親父は浜口庫之助（市川右太衛門）やチャールズ・ストロニー（石黒トシ）と親交があったんだ。お前は長男をやつて、親父も前丸（元）に舞臺の俳優としていらる（三浦雅也）をやつてたから、家にはいろんなコードがあつてね。ポール・アンカから三浦雅也まで、いろんな音楽が鳴つてたよ。』

中学生になると兄の影響でギターを弾き始める。家にあったアインシュタインのレコード、ギターで教える本ながら独習に励んだ。ダイアグラムを見ながらコードをひととおり覚えたと、今度はレコードに合わせてギターを弾きながら歌うことに夢中になった。

9

日本の名曲を支えてきたベ이스リスト、14人が出演。



「SMAP 006」
SMAP（1994年）
「俺はなんや（恋よ）」（原曲：小島政博）
他曲でジョー・エル・ジャズ（B）や
ザ・ニュー・ジャズ（B）など
の曲が収録されている。



「SEVEN」
SEVEN（1999年）
シンガーソングライター伊藤広規
を中心に、小島政博（B）と伊藤
が参加している。このアルバム
は、さまざまなスタイルの音楽が
盛り込まれている。



「NELSON MOTOWN」
NELSON SUPER PROJECT
（2000年）
山下達郎のサポート・ミュージシャン
として参加している。このアルバム
は、モータウン・サウンドに
インスパイアされている。



「MASHIYA TAKIUCHI」
MASHIYA TAKIUCHI（1997年）
山下達郎のサポート・ミュージシャン
として参加している。このアルバム
は、山下達郎の音楽に
インスパイアされている。



「JOY-TATSURO YAMASHITA LIVE」
山下達郎（1999年）
山下達郎のライブ・アルバム。この
アルバムは、山下達郎の音楽に
インスパイアされている。



「RIDE ON TIME」
山下達郎（1988年）
山下達郎のアルバム。このアルバム
は、山下達郎の音楽に
インスパイアされている。



「FOR YOU」
山下達郎（1992年）
山下達郎のアルバム。このアルバム
は、山下達郎の音楽に
インスパイアされている。



「Melodies」
山下達郎（1995年）
山下達郎のアルバム。このアルバム
は、山下達郎の音楽に
インスパイアされている。



「僕の星はロバの星」
高橋たかし（1977年）
フォー・シーズンズ・バンドのアルバム。
伊藤は、このアルバムに
参加している。



「僕の星はロバの星」
高橋たかし（1977年）
フォー・シーズンズ・バンドのアルバム。
伊藤は、このアルバムに
参加している。



「僕の星はロバの星」
高橋たかし（1977年）
フォー・シーズンズ・バンドのアルバム。
伊藤は、このアルバムに
参加している。

伊藤広規の代表参加作品

225

224

出演ベ이스リストの参加作などのデータ・ベースも充実。



本人秘蔵の貴重な写真も多数掲載。



「愛器」と言えるベーシストの使用ベースも紹介している。

■書誌情報

書名：ニッポンの低音名人 日本ポップスの進化と、それを支えてきた名ベーシストたち

著者：坂上晃一

定価：3,300 円（本体 3,000 円＋税 10%）

発売：2025 年 6 月 17 日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3124318001/>

CONTENTS

【出演ベーシスト】

- 01 岡沢章
証言：村上"ポンタ"秀一、萩田光雄
- 02 富倉安生
証言：島村英二、瀬尾一三
- 03 小原礼
証言：林立夫、高橋幸宏、尾崎亜美
- 04 川上シゲ
証言：こだま和文、エンリケ、武田"チャッピー"治
- 05 伊藤広規
証言：新川博、山下達郎、岡井大二
- 06 松原秀樹
証言：鷺巣詩郎、長谷部徹
- 07 美久月千晴
証言：山木秀夫、星勝
- 08 高橋ゲタ夫
証言：カルロス菅野、橋田"ペッカー"正人
- 09 バカボン鈴木
証言：サエキけんぞう、笹路正徳
- 10 岡沢茂
証言：水谷公生、甲斐よしひろ
- 11 長岡"ミッチー"道夫
証言：大野雄二、芳野藤丸
- 12 渡辺直樹
証言：船山元基、渡嘉敷祐一
- 13 六川正彦
証言：大橋純子、野沢秀行
- 14 田中章弘
証言：鈴木茂、武部聡志

PROFILE

坂上晃一（さかうえ・こういち）

1956 年 11 月生まれ。1980 年に株式会社リットーミュージックに入社。1985 年に創刊した『ベース・マガジン』にて、1987 年より編集長を担当し、その後、取締役役に就任。カルチャー誌、ファッション誌の編集長、映像制作部門の責任者などを経て独立し、制作会社フィーチャリングを設立。雑誌やウェブサイトへの執筆、広報紙や書籍、楽譜集などの企画・編集を並行して行っている。2021 年、アーティストやクリエイターを金融面からサポートするスタートアップ、株式会社ロイヤリティバンクの設立に参画。

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>
『ギター・マガジン』『サウンド＆レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー＆クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア＆コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』や T シャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等の Web サービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: pr@rittor-music.co.jp